



アニメーション美術の創造者 新・山本二三展

～天空の城ラピュタ、火垂るの墓、もののけ姫、時をかける少女～

『天空の城ラピュタ』（1986）、『火垂るの墓』（1988）、『もののけ姫』（1997）など、数々の名作アニメーション映画で美術監督を務めた山本二三（^{やまもとにぞう}1953-2023）。

1978年、24歳の若さで『未来少年コナン』の美術監督に抜擢された山本は、確かな画面構成と精緻な描き込みにより、その後も高畑勲・宮崎駿の両監督を支え続けます。彼の才能は後に続く若い映画監督たちをも惹きつけ、細田守監督の『時をかける少女』（2006）、新海誠監督の『天気の子』（2019）における名シーンにも貢献しました。

本展では、初期から最新作までの手描き背景画に加え、制作の過程で生み出される未公開の美術設定やイメージボード、制作用具など約220点を紹介します。山本二三の詩情豊かな背景美術の世界をご覧ください。

【本展に関するお問い合わせ先】

郡山市立美術館 担当：新田量子

Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350 E-mail: art956k@bz04.plala.or.jp

◆ 本展のみどころ ◆

- 1 冒険心を掻き立てる物語世界
- 2 一瞬の場면을強く印象づける写実以上の表現
- 3 「いつか見た、あの空」…どこか記憶を揺り動かす雲の表現
- 4 写実性を超えた神聖さをたたえる深い森と木々
- 5 背景美術の仕事で培った技術を活かして描かれた故郷の風景

◆ 展示構成 ◆

第1章：冒険の舞台

『天空の城ラピュタ』からロールプレイングゲームにいたるまで、冒険の舞台のための背景描写を集め、山本がいかにして空想上の物語を具現化してきたのかをご覧ください。

第2章：そこにある暮らし

『じゃりン子チエ』、『火垂るの墓』、『時をかける少女』の3作品を取り上げ、現実世界の「日常」が舞台となった作品の背景描写を振り返ります。

第3章：雲は語る

アニメファンの間で「二三雲」「ラピュタ雲」とよばれ、山本の代名詞となってきたのが雲の描写です。それぞれの作品から「雲」を描いた背景を集めるとともに、最新作『天気の子』の未公開背景原画を紹介します。

第4章：森の生命

『もののけ姫』で山本が手がけた「シシ神の森」。その表現は、写実性を超えた神聖さをたたえ、映画の品格を決定づけたといっても過言ではありません。森や自然を題材とした作品を手がかりに、山本の描写に迫ります。

第5章：忘れがたき故郷

美術監督としての第一線を退いた後、山本は生まれ故郷である五島列島を描きはじめました。アニメーションにおいてさまざまな場面を描いてきた山本が「郷里」に向ける穏やかなまなざしを紹介します。

【本展に関するお問い合わせ先】

郡山市立美術館 担当：新田量子

Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350 E-mail: art956k@bz04.plala.or.jp

◆ 展覧会概要 ◆

展覧会名 アニメーション美術の創造者 新・山本二三展

会 期 2025 年 9 月 13 日(土)～11 月 9 日(日)

時 間 9 時 30 分～17 時 00 分 (展示室への入場は 16 時 30 分まで)

休 館 日 毎週月曜日

(9 月 15 日、10 月 13 日、11 月 3 日は開館、9 月 16 日、10 月 14 日、11 月 4 日は休館)

会 場 郡山市立美術館 (〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地 130-2)

観 覧 料 一般 1,000(800)円 高大生・65 歳以上 700(560)円

* () 内は 20 名以上の団体料金

* 企画展観覧料で常設展もご覧いただけます

* 中学生以下の方、障がい者手帳をお持ちの方は無料

主 催 郡山市立美術館

協 力 絵映舎、日東電工

企 画 神戸新聞社

[交通案内]

バス：JR 郡山駅前 5 番のりば「美術館経由東部ニュータウン行」「郡山市美術館」下車すぐ

乗用車：東北道「郡山南 I.C.」磐越道「郡山東 I.C.」より 20 分 駐車場 130 台

最新情報は美術館ホームページでご確認ください。

郡山市立美術館

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum/>



【本展に関するお問い合わせ先】

郡山市立美術館 担当：新田量子

Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350 E-mail: art956k@bz04.plala.or.jp

◆ 関連イベント ◆

- ・ 講演会「山本二三 絵にかけた人生と情熱」
日時：9月14日（日）午前10時30分から
講師：山本鷹生さん（絵映舎プロデューサー、山本二三美術館副館長）
会場：多目的スタジオ（入場無料）

- ・ 講演会「記憶色の背景 山本二三の美術」
日時：10月26日（日）午後2時から
講師：久慈達也氏（本展監修者、DESIGN MUSEUM LAB 代表、京都芸術大学准教授）
会場：多目的スタジオ（入場無料）

- ・ 美術講座「心を動かす風景―山本二三の表現」
日時：10月4日（土）午後2時から
講師：当館学芸員
会場：多目的スタジオ（入場無料）

- ・ ギャラリートーク
日時：10月12日（日）、10月18日（土）午後2時から
講師：当館学芸員
会場：企画展示室（企画展チケットが必要です）

【本展に関するお問い合わせ先】

郡山市立美術館 担当：新田量子

Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350 E-mail: art956k@bz04.plala.or.jp

◆ 広報用画像 ◆

画像の使用をご希望の場合は、E-mail にてお問い合わせください。

E-mail: art956k@bz04.plala.or.jp



天空の城ラピュタ《荒廃したラピュタ》
1986 年
© 1986 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli



じゃりン子チエ 劇場版
《チエの店（3）》1981 年
© はるき悦巳 / 家内工業舎・TMS



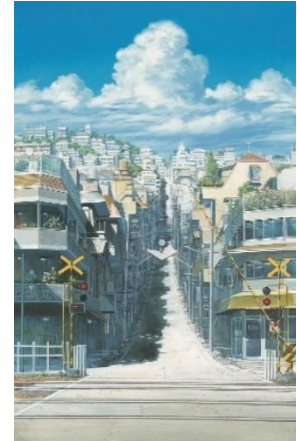
時をかける少女《洗い場》
2006 年
© 「時をかける少女」製作委員会 2006



もののけ姫《シン神の森（5）》
1997 年
© 1997 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, ND



もののけ姫《シン神の島（3）》
1997 年
© 1997 Hayao Miyazaki/Studio Ghibli, ND



時をかける少女《踏切》
2006 年
© 「時をかける少女」製作委員会 2006

【広報用画像貸出の注意事項】

- ・使用目的は本展のご紹介のみに限ります。
- ・使用後、画像データは速やかに破棄してください。画像データの保存および第三者への提供は禁止します。
- ・トリミング、部分使用、文字乗せ、色調変更、二次使用は禁止します。
- ・掲載する際は、各画像のキャプションを必ず記載してください（下記参照）。
- ・掲載紙は、学芸課担当者宛に 1 部ご送付をお願いします。

【本展に関するお問い合わせ先】

郡山市立美術館 担当：新田量子

Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350 E-mail: art956k@bz04.plala.or.jp